

セイコーゴールデングランプリ陸上 2019 大阪

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は2018-2019 IAAF競技規則と2019 IAAFワールドチャレンジ規則により実施する。

2. 競技場使用上の注意

- (1) 競技はヤンマースタジアム長居で行う。ウォームアップはヤンマーフィールド長居とする。(ハンマー投・やり投を除く)
- (2) 競技場への競技者の出入り口はマラソングート、ヤンマーフィールド長居は北側ゲートとする。
- (3) 更衣室は、ヤンマースタジアム長居メインスタンド1階北側に用意するので使用すること。貴重品は各自で保管すること。
- (4) 競技者は競技終了後、必ずミックスゾーンを通過して退場すること。

3. 競技者招集について

- (1) 招集場所はマラソングート付近に設ける。招集完了時刻は下記の通りとする。
なお、招集開始時刻は完了時刻の10分前とする。

招集完了時刻	トラック種目	跳躍種目 (棒高跳を除く)	棒高跳	女子ハンマー投	男女やり投
競技開始	15分前	40分前	60分前	45分前	30分前

- (2) 競技者は、競技役員の指示に従って入場、退場すること。
- (3) リレー競技に出場するチームは、招集完了時刻の1時間前までにオーダー用紙を競技者係に提出すること。
オーダー用紙はT I Cに準備する。

4. バーの上げ方について

種目	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	以降
棒高跳 (男)	任意の高さ	5m11	5m31	5m41	5m51	5m61	5m71	5m80	5m85	以降5cm
走高跳 (男)	任意の高さ	2m10	2m15	2m20	2m24	2m27	2m30	2m33	2m35	以降2cm

5. 抗議について

競技の結果または競技の実施に関する抗議は、審判長もしくはT I Cを通して申告する。

6. 用器具について

競技に使用する用器具は、主催者が用意したものをを使用することを原則とするが、投てき器具は、IAAF認証品であり、かつ当日検査し合格したものも使用できる。投てき器具の検査は、競技開始1時間前までにT I Cに持参すること。

7. ドーピングコントロール

国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。
なお、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。

また、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

●TUE申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ(<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ(<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。

●18歳未満競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得

世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程により、18歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。

- ① 本大会に参加する18歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は<http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf>からダウンロード出来る。
- ② 18歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR(陸連医事代表)に提出すること。提出は1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事をNFR

に申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。

8. 公式インタビューについて
競技終了後上位入賞者は、オフィシャルインタビューに応じること。（競技場メインスタンド下のインタビュールーム）
9. 商標の大きさ
競技者が競技場内（練習場を含む）で着用する衣類や手荷物物品は「競技会における広告および展示物に関する規程」(<http://www.jaaf.or.jp/pdf/about/rule/1924.pdf>)を遵守すること。この大会は、国際規則を適用する。
10. その他
 - (1) 本大会実施投てき種目の練習は、大会前日の指定時間および公式競技前の練習のみとする。その他の日時は安全上の理由でウォームアップ場での練習はできない。なお、大会前々日はターン、助走、ステップ等のみ練習できる。
 - (2) トレーナーステーションは、ヤンマーフィールド長居に設けている。
 - (3) 傷病の場合の応急処置は、担当医師が行うが、その後の責任は負わない。

【大会前日・前々日練習時間】

	ヤンマーフィールド長居						ヤンマースタジアム長居		
	Track	LJ/TJ	HJ	PV	HT	JT	Track	PV	LJ/TJ
5月17日(金)	10:30-16:30	10:30-16:30	-	14:30-16:30	-	-	-	-	-
5月18日(土)	-	-	10:30-14:00	-	10:30-12:00	12:30-14:00	10:30-16:30	11:00-16:30	10:30-16:30

※ヤンマーフィールド長居での投てき練習中は練習場所を制限することがある。

以上

サブイベント（小学・中学4×100mR）について

- (1) 受付はヤンマースタジアムマラソンゲート、T I C横に設ける。
- (2) 場内への入場は、選手及びADを発行された付き添いのみとする。（8：30開場）
- (3) 入場・退場はいずれもマラソンゲートとする。
- (4) 更衣室はバックスタンド下雨天練習場北側に設ける。
- (5) 招集場所は招集所東側に臨時に設ける。
- (6) オーダー用紙は招集完了時刻の1時間前までに、マラソンゲート内の競技者係に提出すること。
(オーダー用紙は受付で配布する)
- (7) ウォームアップはバックスタンド下雨天練習場とする。
但し、入場から9：30までは、グランプリの準備及びキッズデカスロンに支障のない範囲でトラックでの練習を認める。
- (8) 競技終了後は速やかに退場すること。
- (9) 1～3位までのチームには賞状を授与する。（表彰式は行わないので賞状はT I Cで受け取ること）

以上